

令和 3 年度 新見市地域公共交通事業報告について

1 新見市地域公共交通総合連携計画の概要

新見市地域公共交通総合連携計画は、本市における公共交通の現況、課題を把握し、今後の地域公共交通の活性化・再生に向けた取組内容等を示した計画

計画の期間：平成 23 年度～

対象地域：新見市全域

2 計画に掲げた目標と施策の方向

- 目 標
- (1) 市民の生活を支える持続可能な地域公共交通
 - (2) 利便性の高い新見市全体の公共交通ネットワーク
 - (3) 中心市街地における移動の利便性を向上させる公共交通

施策の方向 (1) 路線バスの再編

① 路線バスの統合・再編と実証運行

- ・ 中心市街地運行路線の充実
- ・ 路線の統合・再編

② 鉄道利用を考慮したダイヤ

③ 低利用路線の見直し

(2) ふれあい送迎の再編

① 路線の統合・再編と実証運行

- ・ デマンド型エリア運行
- ・ 市営バス・スクールバスの利用
- ・ 交通空白地域の解消

(3) バス利用促進施策の展開

① 利用促進連絡会議等の設置

② 利用状況の住民周知と意識啓発

(4) 交通機材・施設の整備

① 市営バス・ふれあい送迎車両の一元管理

② 交通結節点の環境整備

3 実 績

(1) 連携計画に位置づけた事業の実施状況 (別紙 資料 1)

(2) 令和 3 年度バス運行経費等状況 (別紙 資料 2)

令和3年度 新見市予約型乗合タクシー実証運行の実績について

交通空白地域の解消を目的に実施している「ふれあい送迎バス」を拡充して「予約型乗合タクシー」とし、その利用動向を調査分析した結果を地域公共交通計画の基礎資料とするために千屋地域では高齢者等の移動支援ニーズ調査事業、哲西地域では芸備線の利用促進事業として実証運行を実施したものの。

1 千屋地域

- (1) 実証期間 令和3年11月2日～令和4年2月26日
- (2) 対象地域 千屋全域、菅生（灰ヶ峠、千原、阿福、小原、別所）、坂本（力谷）
- (3) 登録者数 37人
- (4) 利用回数 179回
- (5) 運行日数 30日（火・土曜日）

2 哲西地域

- (1) 実証期間 令和3年11月15日～令和4年3月31日
- (2) 対象地域 哲西全域
- (3) 登録者数 170人
- (4) 利用回数 714回
- (5) 運行日数 90日（月～金曜日）

第4回芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する検討会議について

令和3年6月にJR西日本旅客鉄道（株）から芸備線の利用促進に関する申し入れがあり、岡山県、広島県、庄原市、新見市、JR西日本岡山支社、広島支社の6者で検討会議を開催している。

現在までの開催状況は次のとおり。

1 検討会議

○第1回検討会議

日 時：令和3年8月5日

会 場：岡山市(広島県側はWeb)

○第2回検討会議

日 時：令和3年10月8日

会 場：広島市

○第3回検討会議

日 時：令和4年2月7日

会 場：Web開催

○第4回検討会議

日 時：5月開催で調整中

会 場：新見市

2 利用促進に向けた取組

①新見市鉄道利用促進協議会の設立

②駅カードの配布

③鉄道利用促進フォトコンテストの開催

④県境鉄道サミットの開催

⑤啓発資材の配布